

このまちで

前回の吉田真一さんからのご紹介です。

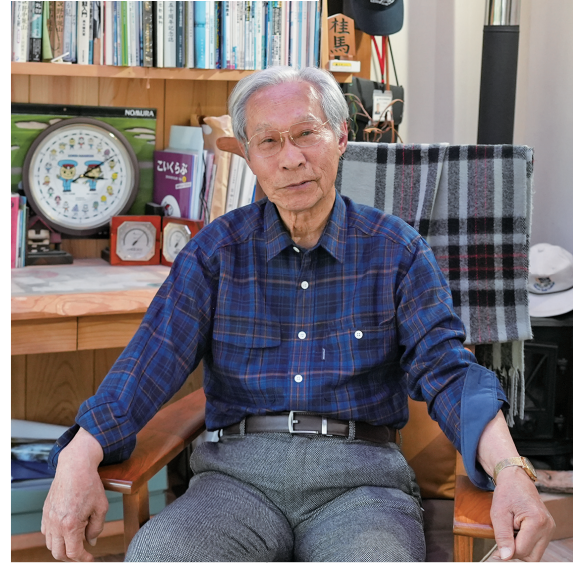


▲五台山(高知市)から望む鏡川

上の写真、高知の象徴的な風景の一つとして馴染みのある方も多いのではないのでしょうか。中でも、鏡川(写真中央)の水面でひととき存在感を放つ二つのアーチ橋(鏡川大橋・鏡川水道橋)。実はこの景観美を狙って二つの橋を設計されたのが、野市町在住の永井博之さんです。

博之さんが高知工業高校に通う昭和29年、物部川に架かる鉄道の橋の橋脚が洪水で沈下し、渡れなくなりました。結局、枕木を組んだ仮橋脚で通行は再開したものの、橋梁に関する深い知識を持つ技術者が県内におらず、安全性の観点で物議を醸しました。

そんな当時の経験から土木工学に強い興味を持ち、博之さんは専門の道に進みます。進学で上京後、建設業分野で企業の役職や大工講師をつとめ、40代で前述のアーチ橋を手がけて土木学会賞



「新しい風景を創り出す」

ながい ひろゆき
永井 博之さん
(野市町)

を受賞するなど、鋼構造の専門家(技術士)として日本全国で橋の設計に携わりました。高知高専や高知工科大学でも教鞭をとり、都市構造物の実用性と景観の両立について教えてきました。

そんな博之さんは、本業以外にもさまざまな分野で活躍。尺八の師匠や錦鯉の飼育、学校教育法に基づくゴルフの専門学校を全国で初めて設立したこともあるそうです。香南市文化財保護審議会委員として地元の伝承文化の保存・継承にも取り組まれています。「新しい取り組みをしたいと周りの人たちからよく相談されます。結局、断り切れずにいるいろいろな事業の立ち上げにも関わってきました」と笑う博之さん。

今は、教え子たちと交流したり、設計した橋が各地の名所としてテレビに映っているのを見つめたりする日々が楽しいそうです。

今月のプレゼント

お好きなたい焼き
(1尾)…10名様



10種類あって
いろんな味が
楽しめます!

提供
Shop
たい焼きカフェ
たいびんび

- 住所/赤岡町487
- 電話/55-4520
- 営業時間/13:00~18:00
- 定休日/月・木・店主不在時
土日イベント時等



赤岡町に店を構えて、もうすぐ19年になる元呉服屋さんをDIYでリノベーションしたお店です。デザイン事務所ですが、小学生のラブコールでたい焼きも始めました。赤岡のまち歩きを楽しみながら、お気軽に立ち寄ってくださいね。



Instagram

今月のクイズ

香南市は市制
〇〇周年!

(〇に入る数字をお答えください)

応募方法

◎住所の記入がない応募があります。必ず記入を!

①答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報誌への意見・感想を記入し、ハガキまたはメールでご応募ください。

◆あて先 〒781-5292

香南市役所 総務課 秘書広報係まで
kouhou@city.kochi-konan.lg.jp



◀QRからも応募できます。

※メーカーや機種により表示できない場合もあります

締め切り

4/15(水)必着

※当選された方には引換券をお送りしますので、店舗で注文の際にご利用ください

プレゼントコーナーでお店や商品を紹介しませんか? 詳しくは総務課秘書広報係まで。